

薩摩硫黄島

概 況

噴火が時々発生し、1～2日、14～16日にかけて集落で降灰が確認されました。また、火山性連続微動も発生しており、火山活動はやや活発に経過しています。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量で、最高は30日の700m(5月:700m)でした(図2、図3)。三島村役場硫黄島出張所によると集落(硫黄岳の西南西約3km)で1～2日、14～16日に降灰が確認されています。

地震・微動活動の状況

A型地震の月発生回数は44回(5月:24回)でした。B型地震の月発生回数は206回(5月:140回)で、19日には日回数が26回とやや多い状態となりました(図2、図3)。また、火山性連続微動が1日、17～18日、19日、23～24日、28日～7月1日に発生し、継続時間の短い火山性微動は7回(5月:6回)発生しました(図2～4)。

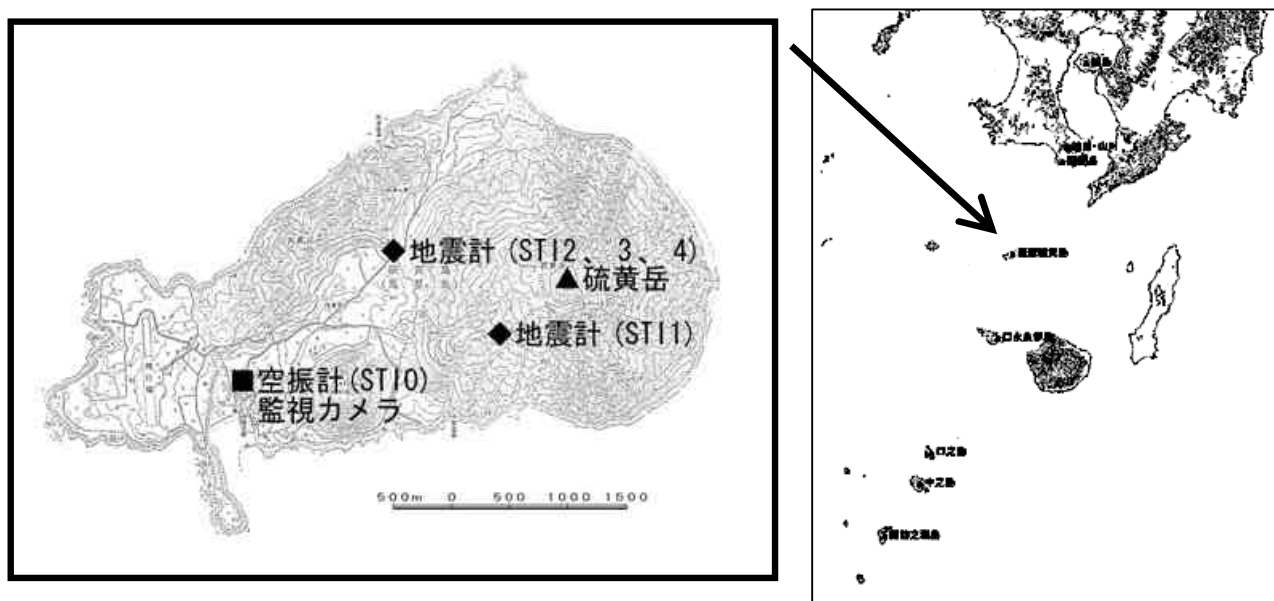


図1 観測点位置図

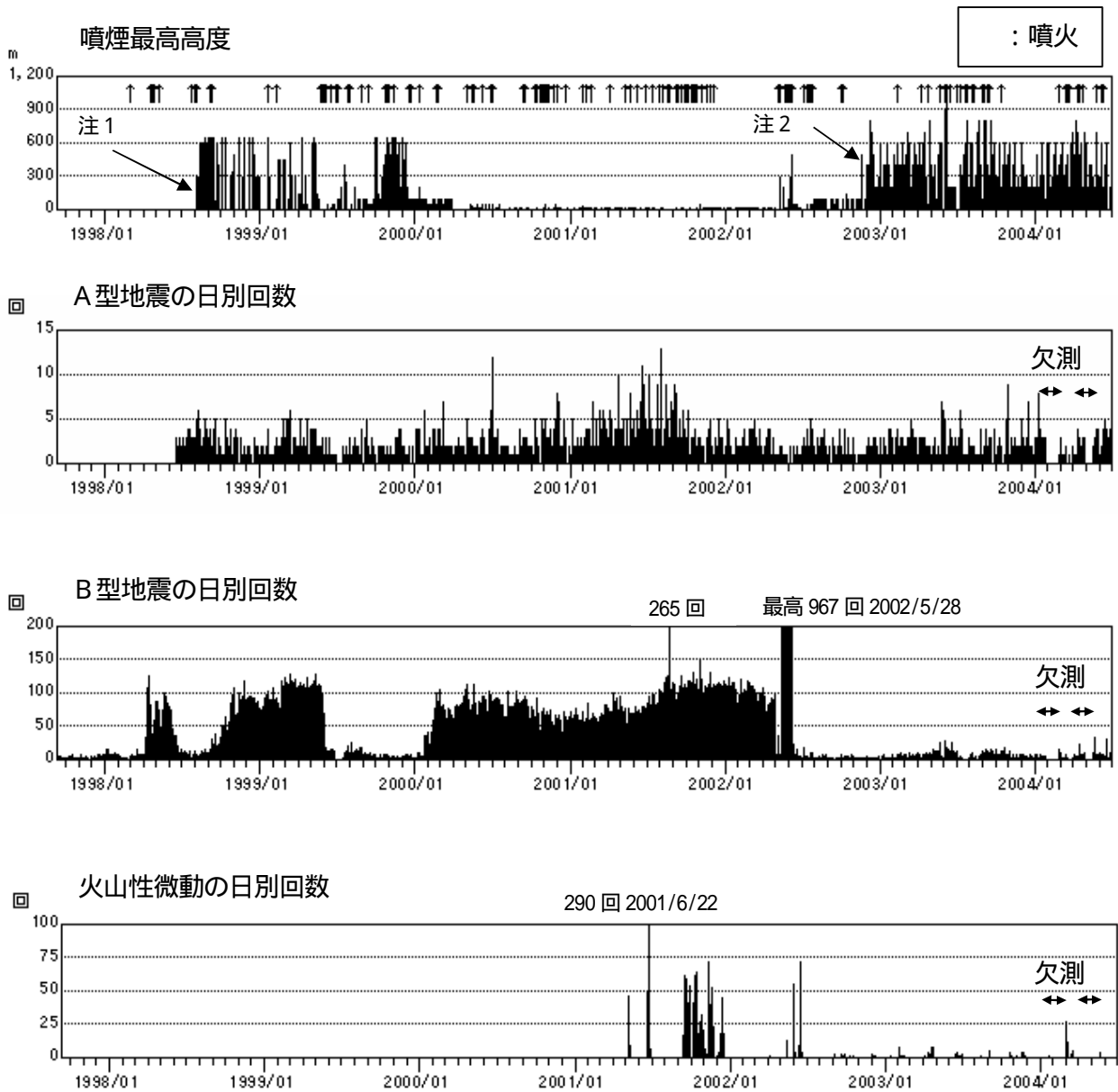


図2 火山活動経過図(1997年9月10日～2004年6月30日)

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始
(4月27日03時12分～5月15日14時15分まで雷災により震動データ欠測)

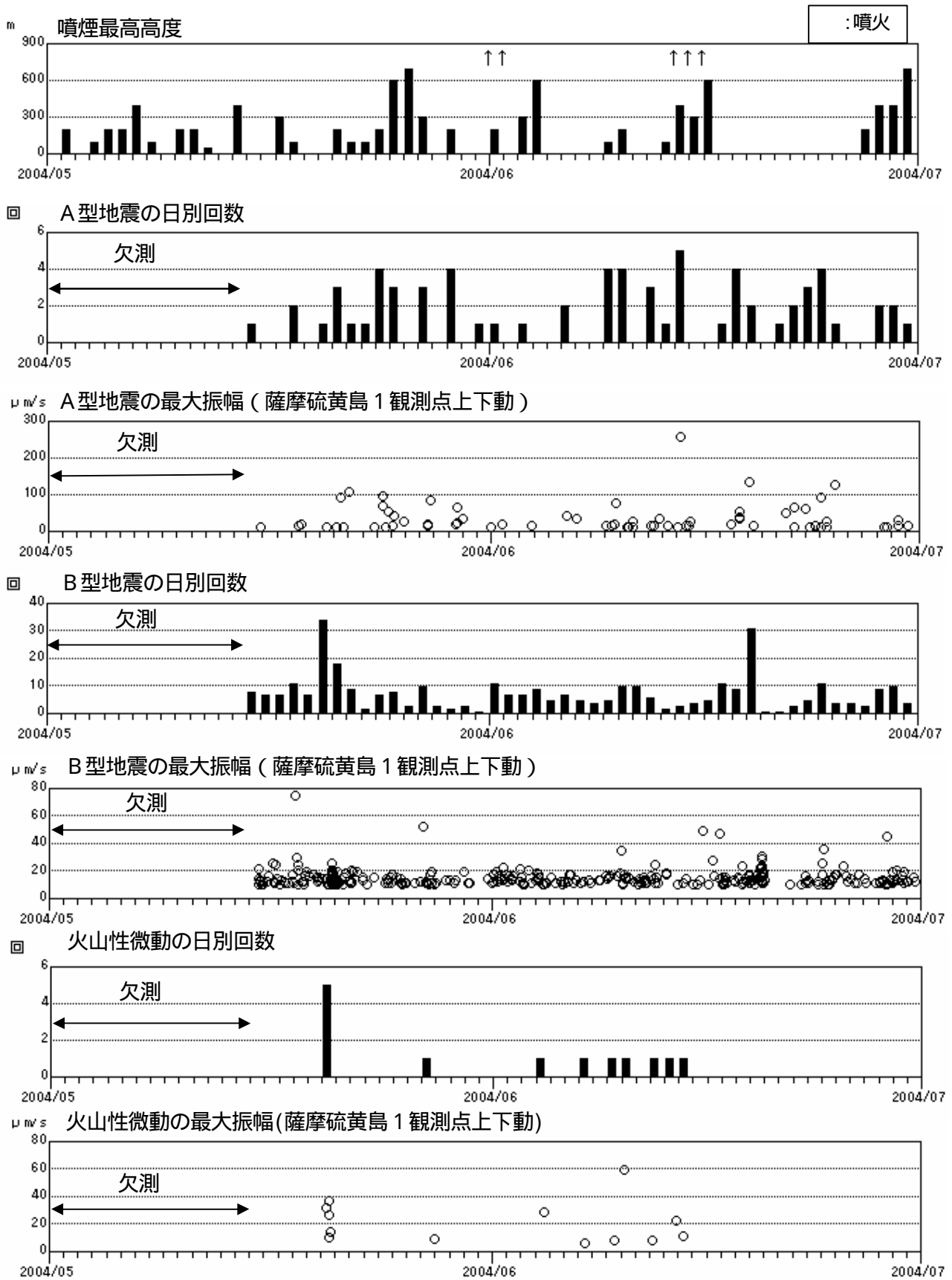


図3 薩摩硫黄島火山活動経過図(2004年5月1日～6月30日)
(4月27日03時12分～5月15日14時15分まで雷災により震動データ欠測)

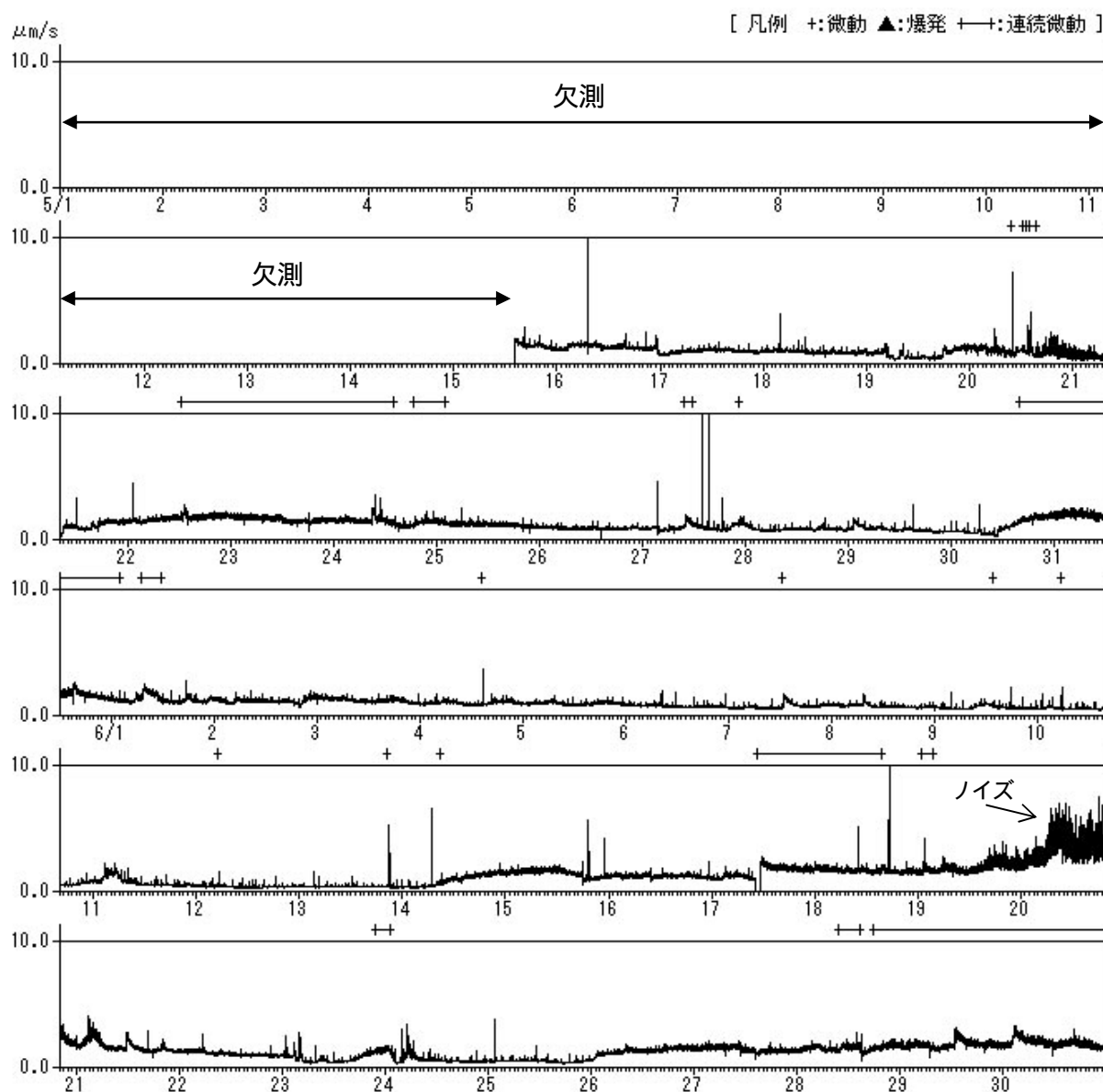


図4 1分間平均振幅の時間変化(薩摩硫黄島1観測点上下動)(2004年5月1日~6月30日)
(4月27日03時12分~5月15日14時15分まで雷災により震動観測データ欠測)